

展示会

環境製品展示会説明会

展示時間 12:00-17:00

展示会の模様をご紹介します。展示会はシンポジウムの会場に併設し、シンポジウム参加者の方々に随時ごらん頂きました。なお展示物の多くは「エコプロダクツ2000」(2000年12月14日(木)-16日(土)東京ビッグサイトにて開催される日本最大の環境展)にも展示する予定です。



エコワークス



→ [展示パネル\(PDFファイル:1001KB\)](#)

ISO14001で要求される文書管理、記録管理などを電子化して、環境マネジメントの手助けをするソフトウェアです。文書管理では文書の作成から承認、配布、最新版管理、改訂、保管、廃棄などの一連の作業をNOTESの機能を使って電子化・自動化します。ISO9000sにも対応しています。

ケミカルキネティクスシュミレータ



→ [展示パネル\(PDFファイル:491KB\)](#)

このコンピューターシミュレーションソフトを使えば、最小限の実験回数で化学反応プロセスの開発や最適化を実現可能。化学薬品使用量、廃棄物発生量の削減による環境負荷、コストを低減できます。下記ホームページからダウンロードでき、無料でお使いいただけます。

環境情報総合管理システム



→ [展示パネル\(PDFファイル:773KB\)](#)

グローバルに展開するIBM全事業所のエネルギー、ゴミ排出量等の環境データの報告・統合管理システムで、今話題の企業の環境経営、環境会計のベースとなるデータをいつでも、誰でもアクセス可能なシステムです。

デスクトップパソコン



→ [展示パネル\(PDFファイル:3400KB\)](#)

省エネルギー、省スペースを設計コンセプトにし、筐体プラスチック部品に非ハロゲンプラスチック、再生プラスチックを採用した環境配慮製品をラインアップ。梱包緩衝材に再生紙を利用するなど、製品トータルでの環境配慮を実現しています。

ノートブックパソコン



→ [展示パネル\(PDFファイル:3400KB\)](#)

環境配慮型ノートブック製品としてモバイル環境下で最も効率的な消費電力制御方法の採用、解体容易性設計、非ハロゲン材の積極的採用、梱包材削減と常に世界市場の明確な環境設計目標をリードし続ける主要な最新ThinkPad製品のラインアップ

ハードディスクドライブ



→ [展示パネル\(PDFファイル:1350KB\)](#)

世界最小・最軽量の1インチモデルを始めとするハードディスク装置をラインアップ。業界をリードする性能・信頼性・容量の実現と併せて電力消費量の低減、梱包材・製造時の廃棄物削減、製品中有害物質の低減に努めています。

液晶ディスプレイ



→ [展示パネル\(PDFファイル:233KB\)](#)

業界に先駆けた液晶ディスプレイ製造時の化学薬品の使用量の大幅な削減の紹介、ペーパーレスを可能にする超高精細液晶表示装置、未来型鉛フリーパネルの研究など、環境を配慮した新技術を紹介しております。

シリコンテクノロジー



→ [展示パネル\(PDFファイル:1350KB\)](#)

パソコン、携帯電話、情報家電など、身の回りの様々なデジタル製品の性能を決めるのが半導体技術です。長年の研究開発に基づく、多くの最先端技術ノウハウを持ち、製品の消費電力化・高性能化・小型化に努めています。

製品環境影響評価システム



→ [展示パネル\(PDFファイル:555KB\)](#)

IBMの開発における環境マネジメントシステムの重要な要素に「製品環境プロフィール(PEP:Product Environmental Profiles)」プロセスがあります。これは、製品の環境特性の出来栄を監視し文書化するのに用いられています。また、ECPの進捗を測定するツールとなるほか、IBM製品が世界中の環境基準や法的要件に適合するかどうかを評価する手段でもありま

す。

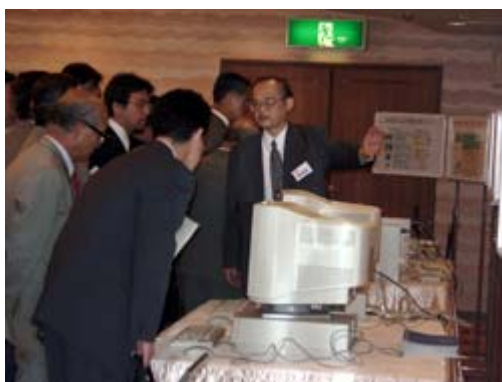
100%リサイクル・プラスチック



→ [展示パネル\(PDFファイル:474KB\)](#)

IBMは、再生プラスチックの使用を積極的に推進しています。IntelliStation E Proシステムでは、すべてのプラスチック部品に100%再生プラスチックを使用しました。費用効率のすぐれたバージン・プラスチック代替品の使用により、IBMは100%再生プラスチックを使用したシステムユニットのコンピューターを世界規模で供給する世界初のIT企業となりました。

使用済み製品回収システム



→ [展示パネル\(PDFファイル:2480KB\)](#)

日本IBMのPCの回収・リユース・リサイクルの流れ図でご説明し、IBMリサイクルセンターの再資源化活動、PCリサイクル支援サービスの概要、今後の家庭系PCの回収構想も紹介します。使用済み製品管理(PELM)の概要についても記載されています。

<http://www.ibm.co.jp/pc/environment/>